

案件名 武豊町散策路整備計画（案）

募集期間 令和5年2月7日（火）～令和5年3月6日（月）

担当課名 都市計画課

番号	件数	意見の概要	町としての考え方
1	1	デザイン性のある歩道や横断歩道などがあると車を利用せず歩いていくことが目的となると思いますが、ウォーカブルルートの道路をデザインする計画はありますか。	ルート②では、土地区画整理事業において、みぞ蔵をモチーフにした歩道舗装整備（インターロッキングブロック舗装）を予定しているため、計画に反映します。 ルート③では、鉄道跡地を活かした整備案を検討します。
	2	P.27に「⑨歩行空間に階段を組み込む」とありますが、運動強度を高める以外にもイベント時に客席として、学生たちの音楽や演劇などの活動で利用できたり、街のイベントのステージとして使えるといった使用案はありますか。	本ルートを利用したイベント時には、例えば里中ポケットパークの階段を活用した観客席としての利用等が見込まれます。そのため、該当箇所の修正を行います。
	3	P.27に「⑩ストリートファニチャーを置く」とありますが、既存のようにベンチ等を設置するだけで人の滞留を期待できるとは思えないです。 町民みんなが美しさを保ちたくなり、一緒に写真を撮りたくなるデザイン性のファニチャーを設置する案はありますか。	地域との協力体制づくりの中で、デザインも含めた具体的な整備案を検討します。
	4	P.28の「⑪公衆トイレをおく」とありますが、多目的トイレの広さ、長椅子（大人もおむつを替えることが出来る）、犬の散歩も増えるのであれば、公衆トイレ前に係留ポイントを作る、ルート内に犬のトイレを設置するなど当事者の意見を聞いてユニークなデザインを取り入れてほしい。	整備内容の検討の際に参考にさせて頂きます。
	5	P.29の「⑫まち歩きのきっかけをつくる」について、マルシェ等とありますが、具体的にマルシェを開催する事を想定して街をデザインする計画はありますか？ また、先に想定した設計にすることで、無駄が無くなると思いますが、実際にマルシェを主催されている方々の意見や要望などを聞いていますか。	具体的なマルシェ等の開催は想定しておりませんが、関係機関にご意見を頂いたうえで計画に反映しております。
	6	P.29の「⑬建物内を見える化する」について、見える化以外の用途はありますか？	建物内のアクティビティが外へ滲み出すことによるにぎわいの創出を目的としているため、「建物内を見える化する」以外の用途は見込んでおりません。
	7	P.30の(4)整備の基本方針の「④安全安心の向上」について、いつでも安全安心に利用できる歩道空間の整備の具体案が知りたいです。	安全対策として歩道の設置・拡幅、照明灯の設置や防犯カメラの設置を予定しております。 防犯カメラの設置についての記載がありませんでしたので計画へ反映します。
	8	P.44の【整備内容】には「地域に根付いた景観を活かす」とありますが、鉄道を活かした整備など新たな取り組みの計画はありますか？ また、レールパークなどの検討はありましたか。	既存の後田ポケットパークや転車台ポケットパーク、里中ポケットパークは、鉄道をモチーフにした整備がされております。 この3つのポケットパークで一体的な整備を行うことで更に地域に根付いた景観を創出するものとしております。

	9	<p>観光案内所が無くなてしましましたが、新たな窓口を町の中に作る予定はありますか？</p> <p>観光案内所だけでは機能しないならば、案内を兼ねたフリースペースを作ることはできないでしょうか。</p> <p>役場職員や社会福祉協議会の職員がそこで業務が出来る場所にするのはどうでしょうか。</p> <p>役場のHUBとして仕事をしながら、町民が相談しやすい環境を提供することで、生の声を拾えるのではないですか。</p> <p>その他個人利用もでき、イベント告知や街の催しの案内が集まり、情報提供、収集の場所になり得ないでしょうか。</p> <p>町民団体の活動拠点、レンタルスペースとして使える場所があると人が集まるのではないですか。</p> <p>官×民で管理することで双方の良い所を活かして活用できるのではないか。</p> <p>外国の方や障がい者の方も訪れて交流できる機会があると良いと思います。</p>	<p>平成30年度に実施した知多武豊駅東土地区画整理事業地内の未来を考えるワークショップ事業（エキヒガEまちデザインラボ）において、土地区画整理事業地内の町有地に観光案内所を設置する案などが出ております。</p> <p>今回頂いたご意見につきましては、今後の検討の際に参考にさせて頂きます。</p>
	10	<p>他の市町村では空き家を利用して地方自治体が運営するチャレンジショップなどがあります。</p> <p>若い世代の起業や独立を目指す挑戦を街で応援する態勢があると良いと思います。</p> <p>名鉄知多武豊駅～JR武豊駅の閑散とした商店街にもう一度活気を戻すためには若い世代のアイデアと行動力、発信力が必要だと思いますが今後、武豊町運営のチャレンジショップなどの計画はありますか。</p>	<p>本計画において、チャレンジショップの設置予定はありませんが、マルシェなどのイベント時のポケットパークの活用を想定した計画としております。</p>
	11	<p>若い世代や多くの人々が多様な目的をもって訪れる工夫としてfreeWiFiポイントやスマート充電ポイントをエリア内に設置したり、スマート充電ポイントを作る予定はありますか。</p>	<p>本計画において、freeWiFiポイントやスマート充電ポイントの設置予定はありません。</p>
	12	<p>現在、あまり利用されていない小さな公園が点在していますが、有効活用としてモルックが出来るスペースやバスケットゴール、スケートボードなどスポーツで遊べる場所の設置はありますか。</p>	<p>本計画において、スポーツで遊べる場所の設置予定はありません。</p>
2	13	<p>住民が日常的に歩ける（ウォーキングができる）環境が整っている街では健康寿命の延長や認知症予防につながる効果が証明されています。これについては近藤克則先生（千葉大学）も武豊町障がい福祉計画策定委員会の場で紹介をいただいた通りです。武豊町民が、日常的にウォーキングやランニング、ノルディックウォーキングなどのアクティビティを楽しむ習慣や風土ができ健康な街になるための仕掛けが必要です。</p>	<p>本計画は、ウォーキングやランニング等といった運動を主目的としているものではなく、全国的に広がりつつある「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の空間像を踏まえ、本町の「みぞ蔵・歴史・鉄道」の3つの特徴を活かしたウォーカブルなまちづくりを目指すことを目的としております。</p>
	14	<p>運動をおこなうことでの健康増進効果に加え、これらの事を一人ではなく友達や仲間と一緒にすることで認知症予防に対する高い効果が立証されています。知らない人同士が自然な形で知り合い、一緒に楽しめるそんな仕掛けがあると良いと思います。</p>	<p>運動が主目的ではありませんが、通行機能や滞在機能を兼ね備えることで交流する空間としての利活用も期待できると考えております。</p>

	15	住民自ら、パトロールをしたり（ウォーキングパトロール、ランニングパトロール）、ゴミ拾いをしたり（プロギング）、イベントのボランティアとして関わっていくことが大切であると考えます。	地域住民との協力体制づくりは重要であると考え計画へ反映しております。
	16	公園や遊歩道の管理には町内障がい者事業所の仕事として委託することで、障がい者の活躍の場が創出されると共に自然な形で街の中で出会える環境ができ、多様性を認め合える街づくりにつながると考えます。	今後のまちづくりの参考にさせて頂きます。
3	17	北部エリアのモデルルートにおいて、武雄神社東側の道は薄暗く、人が少ないとため、あまり歩きたいと思えません。むしろ武雄神社は地域に開かれた場所であると思うので、武雄神社の参道を通るルートをモデルルートに位置づける方が良いと思います。	武雄神社の参道を通るルートとして計画へ反映します。
	18	東部エリアのモデルルートにおいて、みぞ藏が集まるエリアをルートに設定することは良いと思いますが、エリア内のほとんど全ての道をルートに位置づけてあるので、モデルルートとするには、分かりにくいと思います。	歩くことに最適な道路のみをモデルルートとして計画へ反映します。
	19	ルート①、②、③でそれぞれ整備の図面が載っていますが、分かりにくいので整備後の状況がわかるように絵を載せて欲しいです。	各ルートでイメージパース図を作成します。
4	20	散策路の一部に竹チップまたはウッドチップを敷いたコースを作りたい。	整備内容の検討の際に参考にさせて頂きます。
	21	シルバーセンターの移転を伴う後田ポケットパークの拡大、または後田ポケットパークの道路東側への拡大を行って欲しい。	本計画において、公共施設の移転を伴う散策路整備は検討しておりません。 後田ポケットパーク東側は民有地であり土地利用がされているため、拡張することが難しいと考えております。
	22	JRと協力して廃線を散策路の一部にして欲しい。	JR東海管理地を活用し、後田ポケットパークと一体的な整備を行うことを計画しております。